

## 頑張る中小企業



経済産業省によって、「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」及び「がんばる商店街 30 選」が平成 25 年 12 月 25 日に選定され、それらの取組みを紹介するフォーラムが開催されました。詳細は本文をご参照下さい。  
(写真はフォーラムHPより転載)

## 好循環実現のための経済対策

平成 25 年 12 月 5 日に「好循環実現のための経済対策」が閣議決定されました。内閣府の公表資料によると、施策は「競争力強化策」「女性・若者・高齢者・障害者向け施策」「復興、防災・安全対策の加速」「低所得者・子育て世帯への影響緩和、駆け込み需要及び反動減の緩和」によって構成されています。そうした中には、「日本再興戦略」に掲げられた「全員参加の社会」を推進するため、緊急人材育成・就職支援基金を活用することで、民間企業・NPO等による非正規雇用労働者、就業経験の乏しい者やニートなど女性、若者等の状況に応じたきめ細かな支援策を展開することなどが掲げられています。当団体も好循環の実現に向けた支援に、平成 26 年度も頑張っていきたいものです。

## 1 理事のご挨拶

少し遅くなってはしまいましたが、平成 26 年になって初めての「けいしんひろば」となりますので、理事からのご挨拶をいただきました。 (2 頁～)

## 2 「がんばるフォーラム」開催される

平成 26 年 3 月 3 日(月)～4 日(火)の 2 日間に渡って、「がんばる中小企業・小規模事業者・商店街フォーラム」が開催されました。 (5 頁～)

## 3 地域人づくり事業

地域において、産業や社会情勢等の実情に応じた多様な「人づくり」を行う事業についての情報を提供いたします。 (8 頁～)

## 4 当法人に関わる情報(けいしん情報)

会員の皆さまには既にお伝えしておりますように、4 月 1 日より事務局長が交代いたしました。 (10 頁)

## 理事からのご挨拶

平成26年となって3カ月が過ぎてしまいましたが、本号が本年初めての発行となりますことから、理事の方々からのご挨拶文を掲載させていただきます。

### “けいしん” 自立化への挑戦 ～事務局体制の革新～

理事長 地主 弘

昨年は、アベノミクス効果で、デフレからの脱却と円安の進行による株高などで世の中の景気が上向き始めました。しかし、まだ大企業が中心で、中小企業までは浸透していないようです。今年こそ中小企業・小規模事業者にも景気が浸透することが期待されています。しかし、今年4月から消費税8%に引き上げられ、その後の景気への影響が懸念されています。

一方、国の26年度中小企業施策の重点として、①開業率10%の実現、②黒字企業の倍増、③小規模事業者に焦点をあてた施策の展開等を掲げています。そのために、従来の“地域プラットフォーム”に加え“よろず支援拠点”を設け積極的に中小企業支援に乗り出す計画です。

昨年3月末に「中小企業金融円滑化法」が終了し、これに関連した施策が制定されました。その代表的なものである「中小企業経営力強化支援法」において「認定支援機関」制度が創設されました。“けいしん”は、昨年12月「経営革新支援機関」として国から認定されました。

経営革新支援機関は中小企業の経営状況の分析、事業計画策定及び実施に関わる指導・助言を行う機関です。今後中小企業支援のための事業機会が増えることが期待されます。

今年度「公益社団法人」として2年目を迎えます。公益性のある事業展開が求められる一方で、安定した財務基盤も求められています。この二つの命題を維持しながら、公益社団法人けいしん神奈川を発展させることが必要です。

そのためには、一定の収益が確保できる安定した事業の確保が必要であります。その一つが福祉分野の高齢施設、保育園等の福祉サービス第三者評価事業であり、もう一つが横浜市の指定管理者の第三者評価事業です。今年度は福祉サービス第三者評価を8件、横浜市指定管理者第三者評価を7件受注しております。これらは、1件当たりの受注金額として決して多くはありませんが、まとまると一定の収益が確保でき、且つ、会員の皆様が参加出来るということで、今後もっと力をいれていく分野かと考えます。

一方、昨年11月に「在り方検討プロジェクト」で検討した素案が理事会に提出されました。理事会で検討の結果、事務局体制の改革が必要である事、平成26年度には、事務局長を会員から募集し、人件費の削減を図り、現在の2名体制を維持するなどの事務局体制の改革が必要であるとの結論になりました。

引継ぎ等を考慮し、会員の皆様に公募したところ、週3日勤務の条件で尾高健三郎氏が応募されました。理事会として検討の結果、尾高氏に事務局長を依頼することに決定しました。今後の事務局の具体的な運営方法につきましては、今後検討していきたいと考えております。

今年度からは、新しい事務局体制がスタートすることになります。我々会員が主体的に運営するこは、“けいしん”創立以来なかったことであります。会員皆様の絶大なご支援とご協力が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

## 飛躍と輝きの年に

副理事長 小池登志男

平成 26 年は馬年。けいしん神奈川にとっても、輝かしい飛躍の年にしたいものです。

昨年 12 月に、計画革新等支援機関に認定され、今年は新たな活動領域での業務展開も試されることとなります。さらに、事務局体制も新体制に移行することとなります。

こうした変化に対応すべく、けいしん神奈川の将来の方向性を模索し、新たな体制を確立しながら、さらなる充実した運営が求められるところです。ややもすると、今日が昨日の連続であり、明日も今日と同じ流れのなかで日々を重ねることが常であります。しかし、現状から脱却して夢の実現に向け、奇跡が起こることを望みながら、立ち位置から一段上に躍進することも不可能ではありません。

今年は、従来の活動に加えて、新たな体制のもとで新規の事業展開を目指すことで、奇跡的な飛躍と輝きの年にしたいものです。昨年の「あり方検討会」による検討結果を踏まえながら、事業受託の拡大、自主事業の充実に向けて邁進していきたいと考えております。

けいしん神奈川の会員の皆様にとっても、昨日よりも今日、今日よりも明日、より良い日になることを祈念しております。

## コンプライアンスに留意

監事 宮川政義

昨年は 2020 年東京オリンピック開催が決定し、またアベノミクス効果による景気の浮揚感が期待され、株価や大手企業の収益はリーマンショック以前の状況へと改善したようですが、経営支援等でお付き合いをしているほとんどの中小企業の経営者からは、業績が改善しているとの声が聞かれないのが現状です。

金融円滑化法も昨年終了し、消費税の引き上げも控えており、中小企業を取り巻く環境はまだまだ厳しい状況にあります。このようななか、神奈川県内の中小企業が経営革新に取り組むにあたり、けいしん神奈川が経営者のパートナーとして十分な役割を果たしていくことが期待されています。

けいしん神奈川は昨年、経営革新等支援機関に認定され、また若い元気な会員も増えておりますので、経営者の期待に応える体制を整えつつあります。

現在研究会がいくつかあり、それぞれ活発な活動をしておりますが、勉強や情報交換が中心となっており、必ずしも営業活動の拠り所とはなっていないように思います。

研究会の設立要件を明確にし、役割と権限と責任を規定し、営業力の強化に資するよう体制を整えていくなど検討する必要があります。

活動を活発に実施するにあたり、公益社団法人としての枠を超えることのないよう、監事としてコンプライアンスに留意していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 開運は「活発な行動」から

理事 尾高 健三郎

昨年は東アジアの緊迫した情勢の中にも「アベノミクス」による経済回復の兆しが見えてきた1年でしたが、さて今年はどのような年になるのでしょうか？

今年の干支は午の年、正確に言うと、十干十二支では甲午（きのえうま）にあたります。甲午のプラス面を採りあげると、甲は兜や鎧を意味し、古い殻を破り新たな芽が出始めることを意味しています。また甲はもの事の始まりをも意味しています。因みに、「甲、乙、丙、丁・・・」と言いますよね。

午は馬で活発な行動力とか、もの事に熱心に取り組むことを意味しています。甲と午を組合せると今年は発展・向上の年となりそうです。何事にもチャレンジし活発に行動し、もの事を起こし始める年が甲午ということになります。

今年は「けいしん」にとって大きな転換期となります。事務局の体制も変わります。将来を見据えた事業戦略が喫緊の課題となっています。色々な障害に出会うと思いますが、過去の殻を脱ぎ捨てて、まさに馬のようにエネルギーに颯爽と走り抜きたいですね。何事にも進取の気性でチャレンジし、コツコツ小さな努力を積み上げて行けば道は開けるように思います。

皆様にとっても素晴らしい1年になるよう心からお祈り申し上げます。開運は「活発な行動から」です。

## 襷のリレー

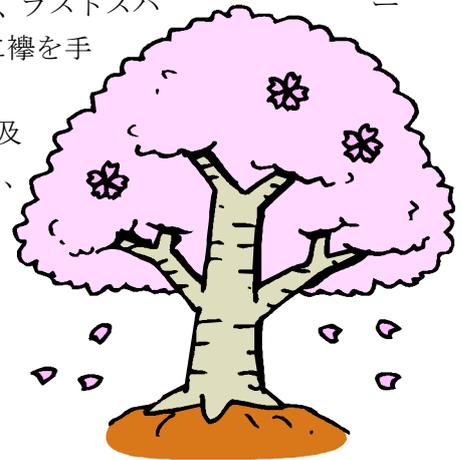
専務理事 中島 仁

今年の年初も、正月恒例の「箱根駅伝」をテレビ観戦し、選手のひたむきに走る姿や、全力を出し切ってゴール直後倒れこむ姿を見て感動しました。私も4年前、前任の阿部事務局長から事務局運営の襷を受け、今まで走り続けてきました。その道は決して平坦ではなく、山あり谷ありの連続、まるで第5区と第6区を走るランナーのようでした。

その走りも終えようとしています。中継所が近づき、次のランナーが待ち構えているのが見えてきました。息が上がってきていますが、残りわずかな期間、ラストスパ  
ートして（できれば2～3人追い抜いて）後任の尾高事務局長に襷を手渡したいと思っています。

4年間、「けいしん」にお世話になりました。その間、理事及び監事をはじめ、多くの会員の方々にご指導ご助言をいただき、何とか無事職責を果たすことが出来ました。この場をお借りして、感謝申し上げます。

会員皆様のご健勝と益々のご活躍をご祈念申し上げます。



## 「がんばるフォーラム」開催される

経済産業省によって、「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」及び「がんばる商店街 30 選」が平成 25 年 12 月 25 日に選定され、それらの取組みを紹介するフォーラムが開催されました。その開催概要や、出展した神奈川県下の企業や団体の情報について、フォーラムチラシなどを基にしてお伝えいたします。

### がんばる中小企業・小規模事業者・商店街フォーラム

- **開催趣旨**：経済産業省によって、革新的な製品開発、サービスの創造や地域貢献・地域経済の活性化など、様々な分野で活躍している中小企業・小規模事業者・商店街の取組事例として「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」及び「がんばる商店街 30 選」が平成 25 年 12 月 25 日に選定されました。そこで、独立行政法人中小企業基盤整備機構が、経済産業省中小企業庁と連携し、当該選定事業者や商店街による取組の啓蒙普及や情報発信、ビジネスマッチングの実現などを目的として、3 月 3 日（月）～4 日（火）の日程で、「がんばる中小企業・小規模事業者・商店街フォーラム」を開催しました。
- **主 催**：独立行政法人 中小企業基盤整備機構
- **共 催**：経済産業省中小企業庁
- **後 援**：日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、全国商店街振興組合連合会、株式会社日本政策金融公庫、株式会社商工組合中央金庫
- **開催日時**：平成 26 年 3 月 3 日（月）・4 日（火）
- **会 場**：グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 3F
- **内 容**：
  - ・「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」として選定された中小企業・小規模事業者約 180 社によるブース出展および試飲・試食
  - ・「がんばる商店街 30 選」として選定された商店街の取組などをパネル展示
  - ・基調講演、パネルディスカッションや、中小企業施策に関するセミナー
  - ・東京下町の町工場の技術と情熱が結集された「江戸っ子 1 号」の特別展示

■出展した神奈川県下の企業・団体（フォーラムガイドブック掲載情報による）

～ものづくり～

**(株)向洋技研**（相模原市）

『焼焦のないスポット溶接が出来る』高速テーブルスポット溶接機

高速溶接技術の開発により、「焼けのない打痕」「難溶接材の溶接」「歪みのおきないナット溶接」「スパッタのおきないスタッド溶接」など、今までのスポット溶接の常識では不可能とされていた数々の課題をクリア。

**三和クリエーション(株)**（川崎市）

髪の毛より細い「ナノ・グランド」加工

第8回川崎市ものづくりブランドに認定された微細・精密研削加工技術「ナノ・グランド」を用いて製品を製作。また、独自設計を行った硬質難削材への高速・高精度加工を実現する高エネルギー密度放電加工機を開発中。

**盛和興業(株)**（横浜市）

日本発祥の「光触媒技術」を応用した高性能空気浄化システム

業務用・工業用分野では技術的な対応が困難であった光触媒技術を応用した空気浄化装置について、高活性かつ再生処理が可能なフィルタおよびそれらを応用した装置開発を行い、光触媒の空気浄化の新たな市場開拓に成功。

**(株)由紀精密**（茅ヶ崎市）

技術力と提案力を持つ「研究開発型町工場」

・旅客機部品：JISQ9100（航空宇宙品質マシ<sup>®</sup> MTSシステム）による確かな品質の旅客機部品  
・インコネルメッシュ：加工技術（難削材を複雑形状に削る）で作ったサプル  
・機械式時計：複雑な機構の搭載された機械式時計の部品

～サービス・小売等～

**(株)スーパーキッズ**（相模原市）

0歳から入場できる「親子のためのクラシックコンサート」

オカピを指揮者とする、どうぶつさん達の世界初のプラスアンサンブル「ズーラシアンプラス」（※編集者注：演奏者達が動物に扮している）。2011年にはズーラシアンフィルハーモニー管弦楽団もデビュー。

**(株)シュアール**（藤沢市）

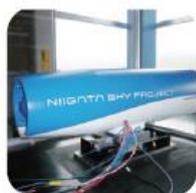
手話×IT

今話題のビデオチャットを利用した遠隔手話通訳や、世界発の手話キーボード搭載型オンライン手話辞典が体験できる。聴覚障がい者の問題をITによって解決する画期的な手法を開発しているソーシャルベンチャー。

～商店街活性化～

モトスミ・オズ通り商店街振興組合 (川崎市)  
安全・安心な商店街を目指し、様々な取組みを実施

がんばる中小企業・小規模事業者300社  
がんばる商店街30選



日本を代表する中小企業・小規模事業者・商店街を見に行こう!

2014年3月3日(月) 13:00 ▶ 17:00

4日(火) 10:00 ▶ 16:30

会場：グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール3F

入場  
無料

主催：独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
共催：経済産業省中小企業庁  
後援：日本商工会議所、全国商工会連合会  
全国中小企業団体中央会  
全国商店街振興組合連合会  
株式会社日本政策金融公庫  
株式会社商工組合中央金庫

お問い合わせ先

「がんばる中小企業・小規模事業者・商店街フォーラム」事務局  
TEL：03-3524-0785 E-mail：ganbaru@bf-c.co.jp

<http://ganbaruforum.smrj.go.jp>

詳しくはこちら! → [がんばるフォーラム](#) 検索



# 地域人づくり事業

女性の活躍推進、若者等無業者の就職促進、生涯現役社会の実現に向けた高齢者の活躍推進等を通じた雇用の拡大を図るとともに、賃金引上げ、非正規雇用労働者の正社員化等の処遇改善を推進し、地域の実情に応じた創意工夫による多様な「人づくり」を支援するための「地域人づくり事業」が創設されました。この概要について、公表資料に基づく情報をお届けします。

## ■事業の趣旨

- ・地域経済を活性化し、「日本再興戦略」による経済成長を確実なものとするために、地域において、産業や社会情勢等の実情に応じた多様な「人づくり」により、若者や女性、高齢者等の潜在力を引き出し、雇用の拡大など「全員参加」を可能とする環境を整備するとともに、賃金の上昇や、家計所得の増大等処遇改善に向けた取組を推進する。
- ・都道府県に造成している基金を積み増し、「地域人づくり事業」を創設し、民間企業等の活力を用い、雇用の拡大及び処遇の改善に取り組む。

## ■事業内容

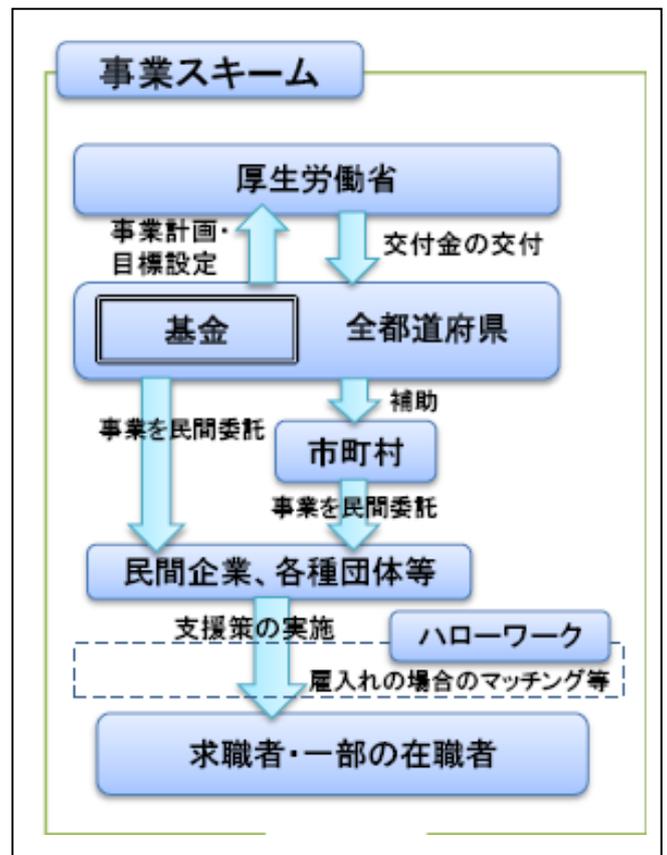
- ・地方自治体は、地域のニーズに応じ、
  - ①雇用拡大プロセス  
(失業者の就職に向けた支援)
  - ②処遇改善プロセス  
(在職者の処遇改善に向けた支援)を組み合わせる計画・実施。
- ・受託事業主は、予め計画を立てて取り組むことが必要。

## ■事業期間

- ・平成 26 年度末まで。  
(ただし、平成 26 年度末までに開始した事業は平成 27 年度末まで。)

## ■予算

1, 0 2 0 億円



平成 25 年 12 月 25 日には、「厚生労働省 職業安定局 地域雇用対策室」が、地域人づくり事業の活用事業例も公表しており、下記のような事例が掲載されています。

### 3 介護人材確保支援事業

(概要)

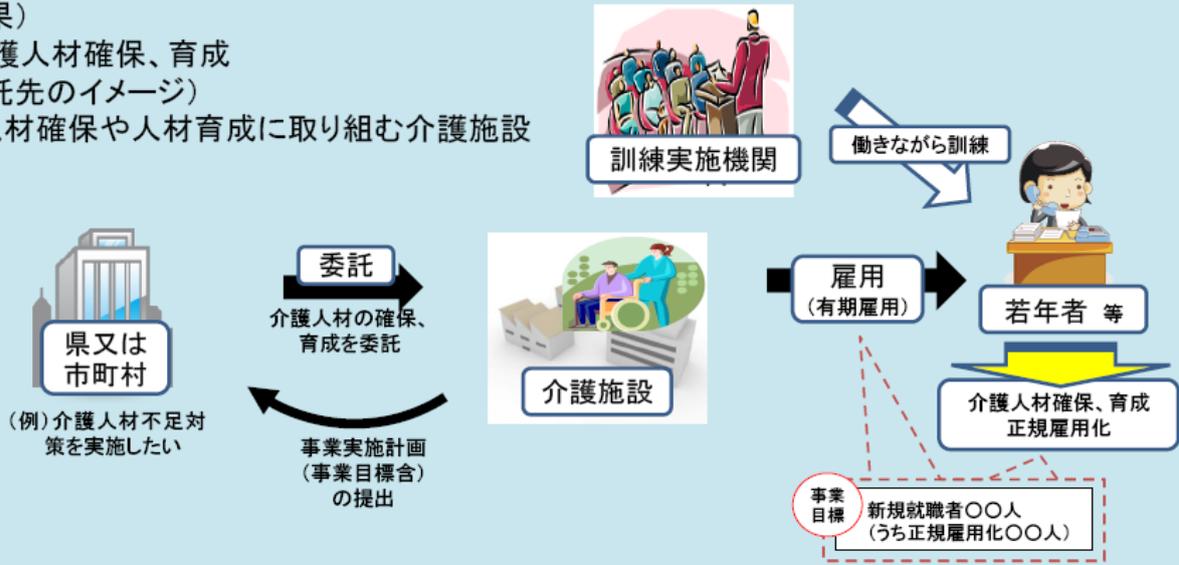
介護事業所が地域の若年者等の無業者を、有期雇用契約にて雇入れ、業務に従事させながら訓練を受講させることにより能力を高め、正規雇用につなげる。

(効果)

介護人材確保、育成

(委託先のイメージ)

・人材確保や人材育成に取り組む介護施設



### 12 地域の中小・中堅企業の経営力改善事業

(概要)

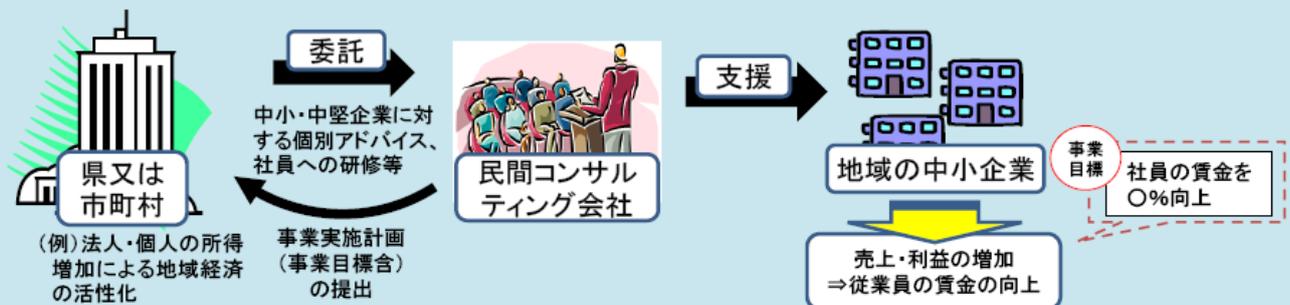
地域の中小・中堅企業に対して、個別アドバイス、技術講習会等へ参加、社員への関連研修、実習等を行い、生産性の向上による生産増加、生産コストの削減に伴う経費削減等で売り上げの増加や利益の増加に繋がった場合に、その一部を賃金引き上げ等社員の処遇改善に活用する。

(効果)

地域の中小・中堅企業の経営力改善・強化、地域の企業の売り上げまたは利益の増加による賃金引き上げ等

(委託先のイメージ)

・個別企業、民間コンサルティング会社、産業支援機関 等



## ◆◆◆ けいしん情報 ◆◆◆

### ■経営革新等支援機関に認定

当法人は、平成25年12月4日、「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第17条第1項に基づき、「認定経営革新支援機関」となりました。

これを契機に、ますます多様化・複雑化する経営課題を抱えている中小企業主に対し、行政機関及び関係諸団体と連携して、解決するための支援を充実強化していきたいと考えております。

### ■事務局長の交代

長年にわたって事務局長を務められた中島仁氏が退任され、平成26年4月1日に後任として、尾高健三郎氏が新事務局長に就任されました。次号にて、尾高氏の新任のご挨拶などを掲載する予定です。

### ■地域交流サロン

平成26年2月5日（水）に地域交流サロンが開催され、泉橋酒造代表取締役社長の橋場氏に、「酒造りは米作りから」という同社のコンセプト、事業展開のプロセス、今後の抱負をご紹介いただきました。平成26年度も、当法人ではこうした交流サロンやさまざまなセミナーを企画・開催していく予定です。

#### 講演時間、テーマおよび講師

14:00~14:05 主催者挨拶

14:05~15:20 「酒造りは米作りから」～

酒米栽培から精米・醸造まで一貫生産～

泉橋酒造株式会社 代表取締役社長 橋場 友一氏

15:20~16:00 ディスカッション



場 所

泉橋酒造株式会社 セミナールーム

海老名市下今泉5-5-1

☎046-231-1338

### 編集後記

去る2月14日に当法人の元理事長であり、現相談役の八幡敬和氏が急逝されました。84歳になられた今も現役でご活躍中の突然の死去であり、八幡先生の優しい笑顔がまだそこにあるように感じられてなりません。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

公益社団法人けいしん神奈川 広報誌

発行 理事長 地主 弘

〒31-0015 横浜市中区尾上町 5-80

電 話 045-633-5163

F A X 045-662-5174

E-mail keshin@apricot.ocn.ne.jp

編 集 広報担当理事 為崎 緑